

○広島大学大学院たおやかで平和な共生社会創生プログラムにおける客員教授等の
称号授与に関する申合せ

平成 26 年 3 月 14 日

たおやかで平和な共生社会創生プログラム会議承認
広島大学大学院たおやかで平和な共生社会創生プログラムにおける客員教授等の
称号授与に関する申合せ

(趣旨)

- 第 1 この申合せは、広島大学大学院たおやかで平和な共生社会創生プログラム運営内規
(平成 26 年 3 月 14 日たおやかで平和な共生社会創生プログラム会議承認。以下「内規」
という。)第 13 条第 2 項の規定に基づき、広島大学大学院たおやかで平和な共生社会創
生プログラム(以下「たおやかプログラム」という。)における客員教授及び客員准教授
(以下「客員教授等」という。)の称号授与に関し必要な事項を定めるものとする。
- 2 客員教授等の称号授与は、広島大学客員教授等規則(平成 16 年 4 月 1 日規則第 116 号)
の定めるところにより行うものとする。

(目的)

- 第 2 客員教授等の称号授与は、教育研究活動を行う機関と連携を図り、その教育研究者
等を広島大学の客員教授等に迎えることにより、たおやかプログラムの教育研究の進展
及び充実に寄与することを目的とする。

(資格等)

- 第 3 客員教授等の称号は、たおやかプログラムで開設する授業科目を 3 月以上担当する
者で、次の各号のいずれかに該当するもののうちから選考により授与する。

- (1) たおやかプログラムの教育研究の発展に寄与しうると認められた者
- (2) たおやかプログラムの実施にあたり特に必要と認められた者

(称号授与期間)

- 第 4 客員教授等の称号を授与することができる期間は、当該申請年度内とし、更新を妨
げないものとする。

(申請)

- 第 5 たおやかプログラム担当者は、新たに客員教授等の称号を授与しようとするときは、
次に掲げる書類をプログラム責任者に提出するものとする。

- (1) 客員教授等称号授与申請書(別記様式第1号)
- (2) 広島大学大学院教員選考報告書(別記様式第2号)

(選考手続)

- 第 6 客員教授等の選考は、企画会議において候補者の選考を行い、プログラム会議の審
議を経て、最も専攻分野の近い研究科教授会の承認を得るものとする。

附 則

この申合せは、平成 26 年 3 月 14 日から施行し、平成 25 年 10 月 1 日から適用する。

(制定理由)

広島大学大学院たおやかで平和な共生社会創生プログラム客員教授等の称号授与に関
し必要な事項を定めることとするため。

別記様式第1号（第5第1号関係）

客員教授等称号授与申請書

平成 年 月 日

たおやかで平和な共生社会創生プログラム責任者 殿

所 属

氏 名

印

（※たおやかプログラム担当者）

下記のとおり客員教授・客員准教授の称号を授与したいので申請します。

記

1. 称号授与を希望する者の所属機関の名称・職名・氏名
2. 称号の区分(客員教授・客員准教授)
3. 称号授与を希望する理由及び本プログラムに期待される成果
4. 授与する期間
平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日
5. 本学の教授（准教授）と同等以上の資格があると認められる書類
教員選考報告書(別記様式第2号)
6. その他参考事項

広島大学大学院教員選考報告書

たおやかで平和な共生社会創生プログラム

職名	専任併任の別	担当授業科目	毎週授業時数	発令（予定） 年 月 日	学位 称号	本籍	性別	（ふりがな） 氏名 生年月日

学 歴 ・ 資 格 な ら び に 職 歴	
年 月 日	事 項

学 界 な ら び に 社 会 に お け る 活 動